

第八号に寄せて

高木厚人

早いもので、『大東書学』も第八号までこぎつけました。大東文化大学の看板の一つである書道学科の卒業生は年々増え、大東書道学会もようやく独り立ちしたように思います。世の認知を受け、卒業生達もそれぞれの場で活躍し、その成果が目に見えはじめてきました。

春の大会での発表、秋の研修会、そして学会誌刊行と軌道に乗ってきました。日ごろの本学会に対する会員皆さんの努力のおかげです。

今後ともさらなるご支援を期待いたします。